

下水道はみんなの財産

下水道はトイレの汚水や台所、風呂、洗濯に使ったあとの水が、そのまま流せる便利な施設ですが、何でも流してよいということではありません。

下水道の施設は、みなさんの目のとどかない土の中にあるので、詰まったときや破損したときの修理は大変です。次のことに注意してみなさんで使う公共の財産を上手に使いましょう。

台所のゴミは流せません

台所から出る野菜くず、残飯あるいは天ぷら油等の廃油は、配水管の詰まりや終末処理場の機能低下の原因となります。

汚水ますにゴミや土砂をすてない

宅地内の汚水ますは、排水管の点検や修理をするためのものですから、土砂やゴミ、油などを捨てないようにしてください。

水洗トイレには溶ける紙を

水に溶ける紙以外のもの、たとえば水に溶けない紙やおむつ、タバコやガム、プラスチックやビニールなどを流すと詰まりの原因になります。



排水管の近くには植樹しない

排水管や汚水ますの近くに樹木などを植えると、排水管や汚水ますに樹根が侵入して、詰まりや破損の原因になります。



洗剤の利用は無リン洗剤を

合成洗剤や中性洗剤は終末処理場の機能に支障をきたします。洗剤は無リン性のものを使うようにしてください。

アルコールやガソリンは流せません

アルコールやガソリン、その他の揮発性の高い危険物を流すと管の中で爆発したり、管を損傷することがあります。



雨水は流せません

雨水を配水管に流したり、流せるように改造すると、汚水管の汚水の流れに障害をきたすばかりか、処理場の機能も低下させますので、流さないで下さい。